

令和7年度第6回 広島大学トランスレーショナル リサーチセミナー

参加費
無料

テーマ iPS細胞を用いたT細胞再生と治療開発

概要

私たちの体に存在する細胞から多能性幹細胞を誘導するiPS細胞技術(細胞初期化技術)が見いだされてまもなく20年を迎えます。私の研究グループはその技術を用いてiPS細胞から免疫細胞の主力であるキラーT細胞を再生する手法を世界に先駆けて報告し、その後も様々な免疫細胞をiPS細胞から誘導しています。それらの免疫細胞の臨床応用を目指した十年余にわたる私たちの研究開発の取り組みについて紹介し、iPS細胞から作られたさまざまな免疫細胞が、がんや感染症、自己免疫疾患の治療に活躍する近未来について、期待を込めて語ります。

講師

京都大学 iPS細胞研究所 免疫再生治療分野 教授
筑波大学 トランスボーダー医学研究センター がん免疫治療研究分野 教授

金子 新 先生

日時

令和7年
12月23日(火)
16:00-17:00

会場

広島大学霞キャンパス
(広島市南区霞1-2-3)
霞図書館 1F セミナー室
(会場での参加 または
ZoomによるWeb参加が可能です)

【参加申込】 下記のリンクまたはQRコードからお申し込みください

<https://forms.office.com/r/FMgaSqGfdD>

【申込締切】 令和7年12月22日(月)17:00



主催: 広島大学トランスレーショナルリサーチセンター
事務局: 広島大学 医療政策室 医療政策部 医療政策・医学系研究推進グループ
TEL: 082-257-2017(内線6940)
MAIL: trc@office.hiroshima-u.ac.jp



広島大学